



市報にいがた

編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089
※掲載情報は12月15日時点のものです

令和5年1月1日 | 第1・3週 日曜発行 |

*第2・4・5週の発行はありません。



祝 J1昇格

突き進め!

アルビレックス新潟

昨年10月、新潟市を本拠地として活動するプロサッカーチーム「アルビレックス新潟」が、J2リーグ優勝と悲願のJ1昇格を果たしました。今号では同チームの魅力に迫ります。

間スポーツ振興課

(☎025・226・2595)

※写真提供:アルビレックス新潟



2022 明治安田生命 J2 LEAGUE CHAMPIONS



市長新春メッセージ



新年おめでとうございませう。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年、見事サッカーJ2リーグ優勝とJ1昇格を果たしたアルビレックス新潟は、新潟の誇りです。私たちにたくさんの勇気と感動を与えてくれました。J1の舞台でも素晴らしい活躍を期待しています。

さて、今年も新潟を日本中、世界中にアピールしていく年です。5月には、市内でG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議が開催されます。この会議は関係僚会議の中でも特に注目度が高く、会議関係者や報道機関など多くの来訪者が見込まれます。本市を訪れる世界各国の皆さんをおもてなしの心で迎えるとともに、みなとまち文化や国際拠点都市としての新潟を発信していきます。

また、本市の玄関口である新潟駅では、3月に駅直下バスターミナルの歩道部分の供用が開始され、駅を挟んだ南北をスムーズに行き来できるようになります。「にいがた2キロ」のまちづくりを着実に進め、そこで生まれた成長エネルギーを市全域へ波及させることで、8区のさらなる活力向上を図ってまいります。

新型コロナウイルス感染症との闘いは続いておりますが、これまでの感染予防対策の経験を生かしながら、明るい未来に向けたまちづくりを進めていきます。

市民の皆さまが明るい希望を持てる一年になるよう、全力を尽くしてまいります。

新潟市長 中原 八一



市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も新潟市役所コールセンター

年中無休8:00~21:00 ※きょう1日~1/3は17:00まで
こたえてコール 025-243-4894
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数 (11月末住民基本台帳人口。かつこ内は前月との比較) 人口/774,380人(-480)
男 372,822人(-240) 女 401,558人(-240) 世帯数/347,694(-43)

目次

- 1~3 | 特集 | 祝J1昇格 アルビレックス新潟
- 4 | にいがたCITY NOW 消防出初式、新型コロナウイルス感染症対策、二十歳のついで連載 みんなのSDGs、心温まる1冊
- 5 | ラムサール条約湿地自治体に認証

※他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



1 試合前の時間を楽しもう

スタジアムの外では、子ども向け遊具やキックターゲット、ステージイベントなどがあります。スタジアムグルメやグッズ販売もしています。



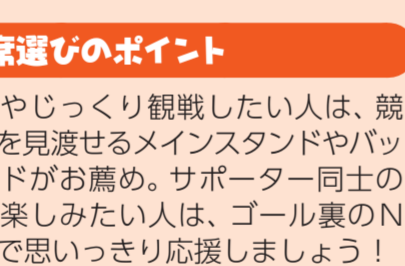
2 試合中は応援で選手を後押し

皆さんの応援が選手の力になります！声出し応援エリアでは応援歌で、それ以外の席では拍手で応援しましょう。※感染症の状況により全席拍手のみの応援となる場合あり



3 試合後はプラネタスワンで祝い

勝利の後は選手と一緒に万歳をして、ペンライトの光で祝います。みんなで喜びを分かち合しましょう。



座席選びのポイント

初心者やじっくり観戦したい人は、競技場全体を見渡せるメインスタンドやバックスタンドがおすすめ。サポーター同士の一体感を楽しみたい人は、ゴール裏のNスタンドで思いっきり応援しましょう！

アルビの歴史

- 昭和30年 ● 「新潟イレブンサッカークラブ」として創部
- 平成 6年 ● チーム名を「アルビレオ新潟FC」と改名
- 8年 ● プロサッカーチームとして活動開始
- 9年 ● チーム名を「アルビレックス新潟」と改名
- 11年 ● J2リーグへ参加
- 15年 ● J2初優勝、J1昇格
- 年間観客動員数の新記録を達成(667,477人)
- 29年 ● J1リーグで17位となりJ2降格
- 令和 4年 ● J2で2回目の優勝、J1昇格

サポーターインタビュー

家族でアルビー色の毎日

4歳の時から両親に連れられて家族でアルビの試合を見ていたので、物心が付いた時にはサポーターになっていました。シーズン中の家での話題はアルビが中心です。

スタジアムでの観戦の魅力は、一体感と盛り上がり。ゴールが決まった時は立ち上がってみんなで喜びます。人それぞれのサッカーの楽しみ方がありますが、私はスタジアムグルメを堪能しながら観戦するのが好きです。

昨シーズンの優勝と昇格はとてもうれしかったし、感動しました。J1でも新潟旋風を巻き起こしてほしいです。私もサポーターとして応援を頑張ろうと思います。アルビ、最高！超最高！



アルビレックス新潟サポーター 渡邊 真季 さん (中央区在住)

ボランティアインタビュー

選手と観客の笑顔のために

私たちは、主にアルビのホーム戦でどの選手がどこで得点に絡んだかなどの公式記録を取ったり、本部でチケットの整理をしたりするボランティア活動をしています。

昨シーズンは記録を取っていく中で「絶対J1に昇格できる」と思っていたので、昇格が決まった時は、うれしさとほっとした気持ちで満たされました。また、優勝が決まった試合で選手とお客さんの笑顔を見た時は、本当にうれしかったです。

これからもアルビを支え、次はJ1優勝の瞬間を見られたらいいなと思います。選手たちの今後の活躍に期待しています！



アルビレックス新潟ボランティア 佐藤 享子 さん=写真左= 三ヶ月 綾 さん=写真右=

ジュニア選手インタビュー

いつか大観衆の前でプレーしたい

幼稚園でアルビのコーチからサッカーを教わってもらったのがきっかけで、6歳でスクールに入りました。サッカーはみんなでゴールを目指すところが楽しくて、シュートが入るとすごく気持ちいいです。

高い技術で相手をどんどん抜いていく三戸舜介選手が憧れです。昨シーズンの最終戦をスタジアムで見て、僕もいつか大観衆の前でプレーしたいと思いました。そのために、自分の特徴であるスピードを生かしながら、技術と判断力を身に付けていきたいです。将来はサッカー選手と医師になりたいので、サッカーも勉強も頑張りたいと思います。



アルビレックス新潟U-12 栗原 春太 選手

「昨シーズンのJ2優勝とJ1昇格について、率直な気持ちをお聞かせください。」

「僕がアルビに移籍した年にJ2に降格してしまったので、J1に戻りたいという思いが強くありました。5年かかりましたが1つの目標を達成できて、すごくうれしい気持ちでいっぱいです。毎年、シーズンの初めにサポーターに「J1昇格」を宣言していたのですが、その約束をなかなか果たせず申し訳なさを感じていたので、ほっとした気持ちもありますね。」

「昨シーズンのアルビは、どの選手が出場しても質の高いプレーをしていましたね。」

「選手それぞれのサッカーに向き合う姿勢が、以前とは違っていたと思います。仲間だけじゃ

「チームの雰囲気も教えてください。」

「サッカーとプライベートのめりはりを大切にしています。元々すごく仲の良いチームで、新型コロナウイルス禍前はよく家族ぐるみで食事やバーベキューなどをしていました。ピッチ内ではけんかするくらい激しくプレーし、それを外に持ち出さず解決

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

子どもたちにスポーツの魅力を

新潟市×アルビレックス

新潟市はアルビレックス新潟をはじめとするプロスポーツチームと共に、市内の子どもたちにスポーツの魅力を伝える取り組みをしています。

- サッカー、バスケットボール、野球の試合観戦に小・中学生の親子を無料招待
- 市内8区で小学生サッカー教室を開催
- 中学校の部活動や地域の中学生クラブチームに指導者を派遣



▲中央区小学生サッカー教室の様子



アルビレックス新潟 選手 堀米 悠斗 さん

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

「チームの雰囲気も教えてください。」

アルビの豆知識

- チームカラーのオレンジは、「新潟の美しい夕日」をイメージしています。
- クラブマスコット「アルビくん」と「スワンちゃん」には、三つ子の子ども「アーくん」「ルーちゃん」「ビィくん」がいます。



くらし

新たな門出を祝い



1/8(日) 二十歳のつどい

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典を2部に分けて開催します。進学や就職で新潟市を離れているなど、案内状がない人も参加できます。

式典に参加するには、事前の参加登録と当日の検温・体調確認が必要です。式典の様子はYouTubeでも配信します。



昨年の様子

※参加登録の方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

●対象 平成14年4月2日～15年4月1日に生まれた人

●会場 朱鷺メッセ展示ホール(中央区万代島)

●時間 第1部(中央・江南・西区在住の人)…12時半～13時

▷第2部(北・東・秋葉・南・西蒲区在住の人)…15時半～16時

※開場は各開始時刻の1時間前

問 市役所コールセンター(☎025-243-4894)

地域教育推進課(☎025-226-3232)

最新情報はウェブでチェック

新潟市ホームページ▶



二十歳のつどい LINE公式アカウント▶



二十歳のつどい YouTubeチャンネル▶



当日は感染症対策をしっかり行って、会場に来てください。YouTubeは誰でも見ることができます。ぜひ見てください。

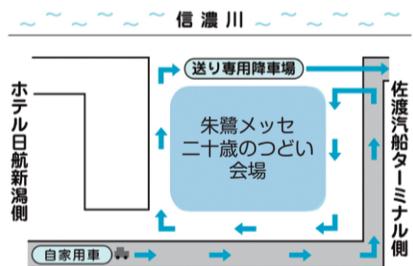


二十歳のつどい実行委員の皆さん

会場周辺の道路 混雑緩和に協力を

例年、万代シテイから会場周辺にかけては送迎車両などで混雑します。参加する人は、できるだけ公共交通機関を利用してください。

会場周辺の道路は駐停車禁止です。送りの車両は、送り専用降車場=地図=を利用してください。式典第2部の開始後は送り専用降車場を閉鎖します。周辺駐車場などを利用してください。



マリンピア日本海(中央区西船見町) 無料招待

●期間 あす2日～1月15日(日)

●対象 二十歳のつどい対象者と同行者1人 ※右の二次元コード読み取り先のクーポン券と身分証明書の提示が必要

問 同施設(☎025-222-7500)



スマートフォンはこちら



くらし

火災ゼロを願って



1/8(日) 消防出初式



当日は消防車など約100台、消防職員と消防団員約750人が参加し、分列行進や消防車による信濃川への一斉放水を行います。

消防出初式に伴い、8時から10時まで古町通の一部=地図=で車両通行止めを行います。

問 消防局企画人事課(☎025-288-3210)

分列行進

●時間 9時半

●会場 古町モール7(中央区古町通7)

一斉放水

●時間 10時20分

●会場 萬代橋下流の信濃川兩岸



昨年の一斉放水の様子

新型コロナウイルス感染症対策 No.39

新年も感染対策の継続を

問 保健管理課(☎025-212-8194)



スマートフォンはこちら

体調不良時に備えましょう

抗原定性検査キット*や解熱鎮痛薬を事前に準備



※国が承認した「医療用」または「一般用」の表示があるものを使用(「研究用」は不可)

子ども・高齢者以外の人で症状が軽い場合などは適正な受診に協力を



発熱などの症状があるときは受診前に相談

かかりつけ医のほか、以下の窓口などを活用してください。

新潟県新型コロナ受診・相談センター	☎025-385-7634、☎025-385-7541 または ☎025-256-8275 (24時間対応) 聴覚に障がいのある人は FAX 025-246-5672 (9時～17時)
新潟県救急医療電話相談	15歳以上…#7119 または ☎025-284-7119 14歳以下…#8000 または ☎025-288-2525
発熱外来実施医療機関	新潟市ホームページ=右=に掲載 ※当日の状況により受診できない場合あり
AI救急相談アプリ	右の二次元コードを読み取り、インストールしてください

オミクロン株対応ワクチン 早めの接種を

同ワクチンは、従来型ワクチンを上回る重症化・感染・発症予防効果が期待されます。まだ接種をしていない人は、積極的な接種の検討をお願いします。 ※同ワクチンの接種は1人1回。接種後は次回の接種券を送付しません



新潟市コロナワクチン専用コールセンター

ワクチンについての問い合わせは ☎ 025-250-1234

接種券の再発行は ☎ 025-250-0080

時 8時半～18時 ※きょう1日～1月3日は休み
聴覚に障がいのある人は FAX 025-256-8237 Eメール info@vaccine.niigata.jp

「コロナ禍」でも「がん検診」は重要です。早期発見の機会を逃さないよう、

連載

心温まる 1冊⑤



図書館司書がお薦めする本を紹介します。
問 坂井輪図書館 (☎025-260-3242)



風が強く吹いている 著者：三浦しをん
発行元：新潮社
発行年：2006年(文庫は2009年刊)
市内図書館所蔵数：単行本4冊、文庫本12冊

あらすじ

高校時代に陸上部をやめた蔵原走が清瀬灰二に紹介されたのは、今にも崩れ落ちそうなアパート「竹青荘」。竹青荘には灰二のほか、走が4月から通う寛政大学の学生8人が住んでいました。走が入居すると、灰二は「ここにいる10人で箱根駅伝を目指す」と宣言。陸上経験のある走には無謀な挑戦に思いましたが、住人の性格やレベルに合わせた灰二の指導によって、何とか予選会を通過。そして、ついに箱根駅伝がスタートします。

おすすめポイント

- 毎年1月2日・3日に行われる東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)。10区間で争うこの大会に、寛政大学はぎりぎりの10人で挑みます。1人の故障者や体調不良者も許されません。陸上部をやめても走ることをやめられなかった走は、「速く」ではなく「強く」なれること、「走るとは何か」を考えます。個性もそれぞれの抱える事情も異なる竹青荘の住人が思いを巡らせ、たすきをつなぎ、ゴールへと進む姿に心を揺さぶられます。



市の図書館で所蔵している資料は、ウェブ予約=右=で希望する館に取り寄せて借りることができます。
※図書館の窓口で事前登録が必要



連載

エスディーズ SDGsに取り組む市内団体を紹介

教えて!みんなのSDGs ④

問 政策調整課(☎025-226-2066)



新潟国際情報大学 SDGs推進団体 レインボーワールドプロジェクト



身近な地域の課題と向き合う

同団体は、SDGsを授業で学んだ学生たちが約3年前に立ち上げたサークルで、海岸清掃や、地域の祭りでSDGsを楽しく学べるイベントを主催しています。

「SDGsと聞くと壮大なイメージがあったのですが、社会や環境問題とのつながりを考えながら身近な地域の課題に取り組むこともSDGsの推進につながると気がきました。地域の人たちも積極的に支援してくれます」と渡邊さんは話します。

実践の輪を広げたい

また、SDGsを啓発するためのステッカーを作成し、学内に掲示しています。「節水や節電のこつなど、日常で使える知識を盛り込みました」と近藤さんと佐藤さん。伊藤さんは「私たちも知識を深めながら、学内外でSDGsを日常的に実践する人が増えてくれるように、これからも頑張りたいです」と笑顔で話してくれました。



▲「ステッカーはSDGsの標語だけでなく、目的を知って実践してもらえるように工夫しました」と伊藤さん

田園型環境都市として国内外にPR

国内初

ラムサール条約湿地自治体に認証



Wetland City Network

詳しくはこちらから



問 環境政策課(☎025-226-1359)

新潟市は昨年11月、国内で初めて「ラムサール条約湿地自治体」の認証を受けました。これは、佐潟(西区)が同条約湿地に登録されていることや、湿地の保全・再生活動への地域住民の参加、環境教育などの国際基準を満たしたことで決定されたものです。

これを契機に、新潟市を「田園型環境都市」の世界的なモデル都市として国内外へ広く周知し、魅力向上や地域への愛着の醸成を図ります。さらに、佐潟に加え同条約湿地登録の潜在候補地として環境省に選定されている福島潟(北区)、鳥屋野潟(中央区)など、潟のさらなる保全や活用を促進していきます。

中原市長 スイスで同認証の認証式に出席

11月11日(現地時間10日)、スイス・ジュネーブで開催されたラムサール条約締約国会議(COP14)で同認証の認証式が行われ、中原市長が証書を授与されました=写真=。

中原市長は「市民の努力が評価されたもので、誇らしく思います。湿地の大切さを改めて市民の皆さんと共有していきたい」と語りました。



●ラムサール条約とは

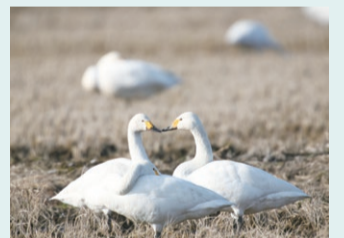
正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」です。

大切な湿地が汚されたり壊されたりしないよう国を超えて協力していくため、1971年にイランのラムサールで締結されました。日本は1980年に加入し、昨年5月時点で世界172カ国が条約締約国となっています。



●湿地はなぜ大切?

湿地は、水鳥をはじめ魚や昆虫、植物など、多様な動植物が生息・生育するのに欠かせない場所です。また、農業、漁業、観光、水の供給や防災など、私たち人間にとっても生活に恵みを与えてくれる大切な場所です。



●ラムサール条約湿地「佐潟」とは

全国屈指の渡り鳥の集団渡来地として、1996年に県内で初めて同条約湿地に登録されました。

これまでに200種以上の鳥類、650種以上の植物が確認された、貴重な野生生物の生息地です。



2/5日 同認証記念シンポジウムを開催

国内外で活躍する湿地関係者による基調講演、パネルディスカッション、ほか

- 日時 2月5日(日)13時半~16時半
- 場所 ANAクラウンプラザホテル新潟(中央区万代5)
- 定員 先着200人 ●参加費 無料
- 申し込み 1月12日(木)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

定期的に検診を受けましょう。

問 健康増進課(☎025・212・8162)



記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ(区役所●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は12月15日時点のものです

お知らせ

感染症の影響による保険料の減免 3/31までに申請を

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った場合や収入減少が見込まれるなどの場合は、申請により国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料が減免となることがあります。詳しくは問い合わせてください。

申 3月31日(金)までに所定の申請書を各申請先へ ※申請書は市HPに掲載 申請・問い合わせ国民健康保険料…保険年金課(☎025-226-1085)▷後期高齢者医療保険料…同課(☎025-226-1081)▷介護保険料…介護保険課(☎025-226-1269)

元気力アップ・サポーター 1月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会(各1時間半)を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。

対 新潟市在住で65歳以上の人 申 開催日前日までに電話で各申込先

- ①豊栄地区公民館 日 12日(木)
- ②東区プラザ 日 18日(水)
- ③中央区社会福祉協議会 日 24日(火)
- ④江南区福祉センター 日 12日(木)
- ⑤秋葉区社会福祉協議会 日 18日(水)
- ⑥南区社会福祉協議会 日 12日(木)
- ⑦坂井輪地区公民館 日 25日(水)
- ⑧巻ふれあい福祉センター 日 26日(木)
- ▶時13時半(②③⑦10時) 申込先
- ①②東区社会福祉協議会(☎025-

272-7721) ③④中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720) ⑤⑥秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376) ⑦⑧西区社会福祉協議会(☎025-211-1630) ◀

蔵書点検に伴う 図書館・図書室休館

- 豊栄図書館(☎025-387-1123)
- 山の下図書館(☎025-250-2920)
- 鳥屋野図書館(☎025-285-2372)
- 内野図書館(☎025-261-0032)
- 岩室図書館(☎0256-82-4433)
- 日 1月18日~25日(水)
- 東区プラザ図書室(☎025-250-2970)
- アルザにいがた情報図書室(☎025-246-7713)
- 日 1月26日(木)~2月1日(水)
- 松浜図書館(☎025-387-1771)
- 生涯学習センター図書室(☎025-224-2120)
- 亀田図書館(☎025-382-4696)
- 白根図書館(☎025-372-5510)
- 黒埼図書館(☎025-377-5300)
- 西川図書館(☎0256-88-0001)
- 日 2月1日~8日(水)

歴史博物館みなとぴあ 保守・点検のため休館

日 2月7日~14日(火) 問 同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)

令和5年度学校施設の開放 定期利用団体の登録を受け付け

対象施設市立小・中学校、東特別支援学校、明鏡高校の体育館、武道場、教室、ほか ※ナイター設備は11月まで 対 新潟市(小学校は校区内)在住・在勤・在学の10人以上で構成する団体 ¥ 体育館16,000円、武道場8,000円、教室など4,000円 ※原則週1回2時間。ナイター使用

料は施設で異なる

申 1月20日(金)までに所定の申請書を提出 ※募集要項、申請書は市HPに掲載。地域教育推進課(市役所ふるまち庁舎)、区役所地域総務課(北・江南区は産業振興課、東・中央・西区は地域課)でも配布 問 地域教育推進課(☎025-226-3232)

障がい者の雇用促進へ 面接会を開催

日 2月15日(水)13時~16時 場 朱鷺メッセ(中央区万代島) 対 求職中の障がい者 申 1月25日(水)までに電話またはFAXでハローワーク新潟(☎025-280-8609、部門コード43#、FAX025-288-3594) 問 障がい福祉課(☎025-226-1249)

西蒲区 角田山一周 ハーフマラソン 参加者募集



日 4月9日(日)9時 集 解 城山運動公園(西蒲区峰岡) 対 18歳以上 定 先着700人 ¥6,000円 申 ウェブサイト「RUNNET」で申し込み 問 同大会実行委員会(☎0256-73-1233)

市民団体の国際活動に補助

対 4月1日~9月30日に行う国際交流・協力、多文化共生についての活動 補助率対象経費の2分の1以内(上限15万円) 申 2月15日(水)までに所定の申請書を国際交流協会(中央区礎町通3 ☎025-225-2727)へ ※申込書は同

協会HPに掲載。同協会でも配布

ひまわりクラブ 支援員・補助員募集

問 市社会福祉協議会地域福祉課(☎025-248-7167) 支援員 採用日4月1日 受験資格保育士など所定の免許・資格がある 定 10人程度 申 1月17日(火)までに所定の申込書を同課へ ※試験案内、申込書は同協議会HPに掲載。同協議会(中央区八千代1)でも配布 補助員 定 10人程度 申 電話で同課

会計年度任用職員などの募集

現在募集中の情報は市HPに掲載しています。



市HPから 職員募集情報一覧 検索

相談

配偶者暴力相談支援センター

DVの相談に専門相談員が対応 日 月・水曜9時~17時、火・木・金曜9時~20時 相談専用電話☎025-226-1065

アルザにいがた相談室 (中央区東万代町)

問 同施設(☎025-246-7713) ころの相談 電話相談☎025-245-0545 日 水・日曜10時~15時半、金曜14時~19時半

面接相談 日 火・水・木・土曜10時~17時 ※電話相談で要予約

女性のこころから専門電話相談

日 奇数月第2水曜14時~17時

対 女性 定 各日先着3人

申 開催日前日までに電話で同施設

男性相談員による男性電話相談

☎025-246-7800

日 第4火曜18時半~21時 対 男性

電話案内 市急患診療センター ☎025-246-1199 口腔保健福祉センター ☎025-212-8020 西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499 水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191 火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119 災害時の問い合わせ ☎025-226-5656 市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000 東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000 中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000 江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000 南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000 西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000 西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ NST 八千代コースター 1/14(土)10:25~ UX 知ったく!新潟 毎週土曜 11:58~ TeNY いきいき新潟 毎月第1・3土曜 9:25~ NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~ 12:00~、ほか

広報ラジオ FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47~ AM 1116KHz FM 92.7MHz FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz エフエム新津 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

ウェブ 市報にいがた 区役所だより 市長記者会見

くらしとこころの総合相談会
 弁護士、保健師らが生活や仕事、心の健康や借金などの相談に対応
 日 1月20日(金) 17時半～20時半
 場 総合福祉会館(中央区八千代1)
 申 1月19日(木)までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

外国籍市民のための弁護士相談会
 日 2月18日(土) 13時～16時40分
 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定先着5人
 申 1月5日(木)9時から電話で国際交流協会(☎025-225-2727)

専門医による健康相談
 日 3月6日(月) 13時～17時 場 環境と人間のふれあい館(北区前新田)
 対 昭和46年までに1年以上阿賀野川の魚介類を食べたことによる健康不安のある人(公害健康被害の認定申請中の人や福祉手当受給者を除く) 定20人(1人20分)
 申 1月16日(月)までに電話で県生活衛生課(☎025-280-5207) 問 保健衛生総務課(☎025-212-8016)

趣味・講座
市庭球場(東区江口) 体改善エクササイズ
 日 1月10日～2月7日(火曜全5回) 14時～15時
 対 中学生を除く15歳以上
 定先着8人 ¥3,300円
 申 1月5日(木)9時から電話で同施設(☎025-276-8900)

ほんぽーと中央図書館 (中央区明石2) 1月の講座
 問 同館(☎025-246-7700)
新潟ゆかりの文学「向田邦子と坂口安吾『復員』」 日 14日(土) 13時半～15時 定先着15人 ¥500円
読書会 日 18日(水) 10時半～12時
 テーマ「命売ります」三島由紀夫著 ¥無料

ニート・ひきこもりの保護者向けセミナー
 日 1月14日(土) 14時～16時半
 場 坂井輪地区公民館(西区寺尾上3)
 対 ニート・ひきこもりの子を持つ保護者 定先着25人 ¥無料
 申 1月5日(木)10時から電話で新潟地域若者サポートステーション(☎025-255-0099) 問 雇用・新潟暮らし推進課(☎025-226-2149)

水中健康教室
 日 1月19日～3月9日(木曜各全7回) ※各回50分 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 対 新潟市在住の60歳以上で介助不要の人
 定各15人 ¥各175円 申 1月10日火曜(必着)までに往復はがきに基本事項、生年月日、性別を記載し、〒950-0909、中央区八千代1-3-1、市社会福祉協議会総務企画課(☎025-243-4366)へ ※応募は1人

水中健康教室
 日 1月19日～3月9日(木曜各全7回) ※各回50分 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 対 新潟市在住の60歳以上で介助不要の人
 定各15人 ¥各175円 申 1月10日火曜(必着)までに往復はがきに基本事項、生年月日、性別を記載し、〒950-0909、中央区八千代1-3-1、市社会福祉協議会総務企画課(☎025-243-4366)へ ※応募は1人

1通、受講はいずれか1つのみ。応募多数の場合初めての人を優先
水中歩行とストレッチ 時 10時、同50分
水中エクササイズ 時 11時40分
クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 市民が語る人生トーク

稲垣静子さん(コラムニスト)が人生観について語る 日 1月20日(金) 14時～15時50分 定先着70人 ¥無料 問 同施設(☎025-224-2088)

視覚障がい者のための図書館利用説明会
 日 1月21日(土) 10時～12時
 場 総合福祉会館(中央区八千代1)
 対 新潟市在住の視覚障がい者 定先着15人 ¥無料 申 1月5日(木)9時から電話で市視覚障害者福祉協会・佐藤(☎025-231-2657) 問 障がい福祉課(☎025-226-1237)

防災カフェinにいがた
 申 1月5日(木)10時から電話でわいわい夢工房・大橋(☎080-6625-7393) 問 アルザにいがた(☎025-246-7713)

防災学習会 日 1月21日(土) 14時～16時 場 万代市民会館(中央区東万代町) 定先着30人 ¥無料
パッキング体験 日 2月3日(金) 10時半～12時 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 定先着16人 ¥300円

館(中央区八千代1) 定先着16人 ¥300円
読書会
 面白かった本を紹介し、感想などを語り合う 日 1月21日(土) 14時～16時 場 西川学習館(西蒲区曾根) 定先着10人 ¥無料
 問 西川図書館(☎0256-88-0001)

歴史博物館みなとぴあ 講座「企画展『ごっつお!』こぼれ話」
 日 1月22日(日) 10時～11時半 定先着60人 ¥100円 申 1月5日(木)からメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)へ

糖尿病ミニ講座
 合併症、歯周病、嗜好品の選び方について専門家が語る 日 1月22日(日) 13時半～15時15分 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定先着30人 ¥無料
 申 1月5日(木)から電話で健康増進課(☎025-212-8166)

西蒲区 巻産大豆でみそ作り
 日 1月27日(金) 9時、13時 ※各2時間 場 JA新潟かがやき巻産アグリセンター(西蒲区竹野町) 定各回6人 ¥4,500円(みそ10kgを持ち帰り。おけ持参者は3,800円) 申 1月10日火曜(必着)までに、はがきに基本

新潟暮らしの魅力や情報を伝える UIターン検討者向けセミナー

新潟市への移住・定住を考えている人向けに、セミナーや移住相談などを行っています。新潟暮らしを希望する人や知り合いに、ぜひ紹介してください。

問 雇用・新潟暮らし推進課(☎025-226-2149)

東京都で開催 UIターン検討者向けセミナー
 新潟市へ移住した人が、これまでの経緯や移住のきっかけ、新潟での暮らしについて話します。
 日 2月5日(日) 14時～17時
 場 移住・交流情報ガーデン(東京都中央区) 定先着20人 新潟暮らし創造運動
 申 1月5日(木)から移住・定住情報サイト「HAPPYターン」で申し込み

UIターン希望者を支援
①新潟暮らしや転職についてのオンライン相談
 日 月～金曜10時～17時、土曜10時半～16時
 ※祝・休日、年末年始除く。1人1時間半まで
 申 「HAPPYターン」から申し込み
②移住した人などに支援金を交付
 申 3月15日(水)までに所定の申請書を雇用・新潟暮らし推進課へ
 ※予算がなくなり次第終了。申請書や交付要件など詳しくは「HAPPYターン」に掲載

	就業・起業	体験居住
対象	就業・起業などにより東京圏から新潟市に移住した人	東京圏在住で、新潟市に1カ月以上体験居住した人
金額	単身30万円、2人以上世帯50万円	単身10万円、2人以上世帯20万円

LINE公式アカウント「新潟市HAPPYターン」に登録を
 新潟市への移住関連イベントや市内で開催される移住者交流会、移住した人の体験談などの情報を、月数回程度定期配信しています。右の二次元コードを読み込み、登録してください。

首都圏相談窓口

相談窓口	相談内容	所在地(東京都)・連絡先
新潟暮らし相談窓口(市)	暮らし	千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館9階 ☎03-5216-5133 ✉office.tokyo@city.niigata.lg.jp
にいがた暮らし・しごと支援センター(県)	有楽町オフィス	暮らし
	表参道オフィス	仕事
		千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ☎090-1657-7263 ✉niigata@furusatokaiki.net 渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2階 ☎03-5771-7713 ✉niigatakurashigoto@pasona.co.jp

数字で分かる！新潟暮らしの魅力
 スマートフォンはこちらから

新潟と東京での生活を統計データで比較してみました。
 ※出典：新潟市移住ガイドブック「HAPPYターンマガ」。「HAPPYターン」にも掲載

■広々とした住環境 東京よりも安く、広い家で暮らす人が多く、持ち家率も高くなっています。 ●1住宅当たり延べ面積 新潟市144.7㎡(東京都109.2㎡) ●持ち家率 新潟市66.0%(東京45.1%) ●土地付き注文住宅費用 新潟市3,713万円(東京5,907万円)	■時間に余裕を持てる 東京に比べて通勤・通学時間が短く、余暇や睡眠にゆとりのある生活ができます。 ●通勤・通学時間(35歳未満平均) 新潟市66分/日(東京都94分/日) ●余暇時間(35歳未満平均) 新潟市345分/日(東京都315分/日) ●睡眠時間(子育て期の夫・妻平均) 新潟市448分/日(東京23区428分/日)
--	---

新潟暮らしの情報は、移住・定住情報サイト「HAPPYターン」に掲載しています。

HAPPYターン 検索

スマートフォンはこちらから

事項、おけ持参の有無を記載し、〒953-8666(住所不要)、西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8407)へ ※1月13日までに抽選結果を発送

初心者向けスマートフォン教室

基本操作と「にいがたバス乗換案内サイト」の使い方を学ぶ

日 1月27日(金) 14時～16時 場 市役所ふるまち庁舎

定 先着20人 ¥無料 申 1月5日(木)からメール(kotsu@city.niigata.lg.jp)で基本事項、年齢を都市交通政策課(☎025-226-2753)へ

フランス文化理解講座 穴場の観光スポット南仏編

日 1月28日(土) 14時～15時 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3)

定 先着30人 ¥無料 申 1月5日(木) 9時から電話で国際交流協会(☎025-225-2727)

2月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 対10歳以上

¥無料 申 1月5日(木)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 消防局救急課(☎025-288-3260) 救命入門(各1時間半)

1 南消防署 日 1日・22日(水) 9時半 2 西蒲消防署 日 8日(水) 9時

普通救命(各3時間)

3 東区プラザ(東区下木戸1) 日 15日(水) 9時半

4 中央消防署 日 18日(土) 9時 5 西消防署 日 18日(土) 9時

6 江南消防署 日 19日(日) 9時 7 乳幼児救命 日 8日(水)・19日(日) 9時～12時

場 救急ステーション(中央区鐘木) ▶定 各15人(1各日24人4各日23人6各日10人7各日9人) ※各先着◀

いくとびあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 2月の講座



問 同センター(☎025-282-4181) ※各定員あり。詳しくは同施設HPに掲載

■料理教室 申 1月20日(金)までに電話で同センター ※各1時間半～3時間半

抹茶のフレチーズケーキとカヌレ 日 1日(水) 12時 ¥3,000円

冬の食材を使った料理 日 4日(土) 10時半 ¥1,800円

冬の食材を使ったイタリア料理 日 9日(木) 10時半 ¥2,000円

☺動物餌やり体験と肉まん・ごまあん作り 日 11日(祝) 10時半

対 5歳以上の親子 ¥1,600円 食べやすい食事 日 16日(木) 10時半

¥2,000円 フランス料理とパスタ 日 22日(水) 10時半

¥2,500円 農家のみそ作り 日 24日(金) 13時 ¥3,500円

■園芸講座 申 1月25日(水)までに電話で同センター

ハーブの冬リース 日 11日(祝) 13時半～15時 ¥2,000円

芽出し球根の寄せ植え 日 19日(日) 11時～12時半 ¥2,800円

バラの接ぎ木 日 19日(日) 14時～15時半 ¥2,200円

楽しく健康づくり・介護予防 2月の総おどり体操

¥無料 申 1月6日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 高齢者支援課(☎025-226-1290) ※各1時間半

1 クロスパルにいがた 日 2日(木) 10時

2 東総合スポーツセンター 日 2日・16日(木) 13時半

3 豊栄地区公民館 日 3日(金) 10時 4 内野まちづくりセンター 日 7日(火) 13時半

5 総合福祉会館 日 9日(木) 13時半

半、21日(火) 10時 6 巻地区公民館 日 10日(金) 10時

7 新津健康センター 日 14日(火) 10時

8 白根健康福祉センター 日 14日(火) 13時半

9 市体育館 日 17日(金) 10時 10 亀田市民会館 日 24日(金) 10時

▶定 1各25人2各40人3各20人4各15人5各50人6各30人 ※各先着。25はそれぞれいずれか1日のみ参加可◀

☺こども創造センター(中央区清五郎) 2月の催し



陶芸アート(日 4日土曜)、木工ラボ(日 11日祝日)、ママのストレスケア教室(日 21日火曜)などの催しを行います。 ※各定員あり

申 1月11日(水) 17時までに電話で同センター(☎025-281-3715)

※当選者は1月15日(日) 9時からいくとびあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、参加費など詳しくは同施設HPに掲載

発熱などの症状があるときはかかりつけ医または

申し込み不要

おでかけ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。 ※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

水の駅「ビュー福島潟」 北区前新田 ☎025-387-1491

●米美知子新春写真展「日本の美彩」 日 1月6日(水) 6時半～12時半、1月5日(木)～2月5日(日) 9時～17時

※月曜(祝日の場合翌日)休館 ¥一般400円、小・中学・高校生200円

砂丘館 中央区西大畑町 ☎025-222-2676

●栗田宏・梅田恭子展 日 1月22日(日)まで9時～19時 ※1月3日(火)まで、月曜(祝日の場合翌日)休館 ¥無料

新潟市美術館 中央区西大畑町 ☎025-223-1622

1 企画展「リアル(写実)のゆくえ 現代の作家たち」 ¥一般1,000円、高校・大学生800円 ※9日(祝) 14時に展示解説を実施

2 コレクション展Ⅲ「新収蔵品から/彫刻の回廊」 ¥一般200円、高校・大学生150円 ※企画展観覧券で観覧可。14日(土) 14時に展示解説を実施

3 美術講座「彫刻ゲン論-現実・幻影・原理」 定 先着80人 ¥無料

▶日 1月29日(日)まで9時半～17時 ※1月3日(火)まで、月曜(1月9日除く)休館 3 1月21日(土) 14時～15時半◀

歴史博物館みなとびあ 中央区柳島町2 ☎025-225-6111

●収蔵品展「むかしばなしの世界」・新収蔵品展 日 2月5日(日)まで9時半～17時

※1月3日(火)まで、月曜(祝日の場合翌日)休館 ¥無料

新津鉄道資料館 秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700

時 9時半～17時 ¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝日は中学生以下無料。あす2日まで、火曜休館

●トイトレインレイアウト 日 2月3日(金)まで ●鉄道用語で書き初め作品展 日 1月7日(土)～2月6日(月)

まちなかステージ「よろっとローサ」 中央区西堀前通6 ☎025-378-1137

¥無料 ●お笑いステージ 日 1月8日(日) 13時～14時半 ●台本読みライブ 日 1月14日(土) 14時～16時

●パネルディスカッション「生活保護を考える」 日 1月15日(日) 13時～15時

文化財センター 西区木場 ☎025-378-0480

※1月3日(火)まで、月曜(祝日の場合翌日)休館 ●企画展「阿賀野川下流の中世」 日 3月21日(祝)まで9時～17時

※土・日曜、祝日は10時～16時 ¥無料 ●和同開珎作り 日 1月4日(水)～2月28日(火) 10時～14時半

対 小学生以上(小学生は保護者同伴) ¥200円

旧小澤家住宅 中央区上大川前通12 ☎025-222-0300

●「カルタと双六」展 日 1月7日(土)～2月1日(水) 9時半～17時

※月曜(祝日の場合翌日)休館 ¥一般200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝日は中学生以下無料

佐潟水鳥・湿地センター 西区赤塚 ☎025-264-3050

●佐潟探鳥散歩 日 1月14日・28日(土) 7時半～9時 ¥無料

新津美術館 秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300

●新潟教育アート展 日 1月4日(水)～8日(日) 10時～17時 ¥無料

●企画展「美術と考古でみる、こころへの生活。」 日 1月14日(土)～3月12日(日) 10時～17時

※月曜休館 ¥一般500円、高校・大学生300円 ●美術講座「描かれた世界遺産のすがた」 日 1月21日(土) 13時半～15時

定 先着30人 ¥無料 ●美術講座「ローマ パロクを巡る旅」 日 1月28日(土) 13時半～15時

定 先着30人 ¥無料

會津八一記念館 新潟日報メディアシップ5階 ☎025-282-7612

●企画展「會津八一 折って広がる美の世界」 日 3月26日(日)まで10時～18時 ※1月3日(火)まで、月曜(祝日の場合翌日)休館

¥一般500円、大学生300円、高校生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝日は中学生以下無料

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館 秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133

※1月3日(火)まで、17日(火)～19日(木)、月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「古津八幡山遺跡の過去・現在・未来」 日 3月12日(日)まで10時～17時 ¥無料

●勾玉・管玉作り、土面の色付け 日 1月4日(水)～2月28日(火) 10時～11時40分、13時～15時

対 小学生以上(小学生は保護者同伴) ¥各200円

そのほかの催し

●暮らしを支える下水道展 マンホールカードなどを展示 日 1月6日(金)～31日(火) 9時～21時 ※月曜休館

場 内野まちづくりセンター(西区内野町) ¥無料 問 東部地域下水道事務所(☎025-281-9564)

3月の 認知症サポーター養成講座

症状の特徴や患者への接し方などを学ぶ ※各1時間半

¥無料 申 1月5日(木)10時から電話で各申込先 問地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

①みどり病院 日 1日(水)10時 申込先同病院(☎080-7993-8044)

②ウエルシア薬局新潟関新1丁目店 日 14日(火)10時 申込先関屋・白新 支え合いの仕組みづくり推進員・平田(☎090-3498-9528)

③ウエルシア薬局荻川店 日 18日(土)13時半 申込先看護小規模多機能ホームあきは(☎0250-47-6601)

④ウエルシア薬局中山店 日 20日(月)14時 申込先ツクイ新潟新石山(☎025-278-4735)

⑤メッツ古町薬局 日 23日(木)14時 申込先同薬局(☎070-2830-3434)

▶定各先着5人(①先着10人)◀

催し物

天寿園の催し(中央区清五郎)



申 1月5日(木)10時から電話で同施設(☎025-286-1717)

①ゆるりヨガ 日 1月13日～3月17日(金曜全6回)

②定期コンサート 日 1月15日(日) 出演齊藤あゆみ(昭和歌謡)、ほか

③抱っこでダンス

日 1月17日(火)

④産後ママヨガ 日 1月26日(木)

⑤ピアノコンサート 日 1月26日(木) 出演地濃貴子&TOM西村

▶時10時半～11時半(②⑤13時半～15時) 対③④生後4カ月～2歳

の子と母親 定①30人②⑤各150人③④各25組 ※各先着 ¥各500円(①3,000円②無料)◀

「トビラ」プロジェクト 成果発表会

学生と地域団体が協働で実施した取り組みの成果を発表 日 1月22日(日)13時～16時 場ほんぼーと中央図書館(中央区明石2)

定先着50人 ¥無料 申 1月5日(木)から移住・定住情報サイト「HAPPYターン」で申し込み 問雇用・新潟暮らし推進課(☎025-226-2149)

DVD上映会「ずっと、いっしょ。」

家族のつながりを描いた映画

日 2月23日(祝)14時～16時10分 場万代市民会館(中央区東万代町)

対小学生以上 定200人 ¥無料

申 1月11日(水)～2月9日(木)に電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) ※保育あり(生後6カ月～就学前児8人、要申し込み)

問アルザにいがた(☎025-246-7713)

鳥屋野総合体育館 国士舘大学 男子新体操部演技発表会

日 3月26日(日)10時～12時半

定先着1,439人

¥一般1,000～2,000円、中学生以下700～1,400円(席により異なる)

申 1月21日(土)10時から直接同館(中央区神道寺南2 ☎025-241-4600)へ ※開催日13時から小学生向け新体操体験教室を実施(定先着50人、要申し込み)。詳しくは同館HPに掲載

問アルザにいがた(☎025-246-7713)

問鳥屋野総合体育館(☎025-241-4600)

問国士舘大学(☎025-241-4600)

事業者向け

幸齢ますます元気教室 受託事業者を募集

4月1日から1年間、通所型短期集中介護予防サービスを実施する事業者を募集します。

※募集要領、仕様書は市HPに掲載

問地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。

市HPから

社会教育委員会議 日 1月16日(月)

問生涯学習センター(☎025-224-2088)



スマートフォンはこちらから

その他の会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

教育委員会定例会 日 1月16日(月)

問教育総務課(☎025-226-3149)



スマートフォンはこちらから

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

市HPから

①住生活基本計画(案)、マンション管理適正化推進計画(案)

日 1月11日(水)まで 問住環境政策課(☎025-226-2815)

②区ビジョンまちづくり計画 日 1月17日(火)まで

問区役所地域総務課(東・中央・西区は地域課)

③新潟市農業構想 日 1月18日(水)まで

問農林政策課(☎025-226-1764)

④新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン(案) 日 1月19日(木)まで

問都市政策部(☎025-226-2711)

⑤犯罪被害者等支援推進計画(案) 日 1月20日(金)まで

問市民生活課(☎025-226-1113)

⑥中小企業・小規模事業者活性化プラン(案) 日 1月23日(月)まで

問産業政策課(☎025-226-1610)

⑦子どもの未来応援プラン(更新案) 日 1月25日(水)まで

問こども政策課(☎025-226-1193)

⑧食品衛生監視指導計画(素案) 日 1月25日(水)まで

問食の安全推進課(☎025-212-8226)

⑨新潟県後期高齢者医療広域連合広域計画(改定案)

日 1月6日(金)まで 問同広域連合(☎025-285-3221)



①～⑧



スマートフォンはこちらから

世代を超えた助け合い はたちの献血キャンペーン

スマートフォンはこちらから



「二十歳」の若者を中心に広く献血の大切さを知ってもらおうと、2月28日まで全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンを行っています。

少子化で献血可能な人口が減少し、特に10～30歳代の献血者が減少しています。また、冬は雪の影響や風邪の流行などにより、献血者数が不足する時季です。

血液は長期保存ができず、人工的に作ることもできません。若者を中心に、幅広い年代の人に1年を通じて献血への協力をお願いします。

●会場 献血ルームばんだいゆとりろ(中央区万代1)、新潟市内を巡回する献血バス

●受付時間 9時半～17時 ※きょう1日除く

●対象 69歳以下で右上の表の条件に該当する人

※詳しくは県赤十字血液センターHPに掲載

問保健衛生総務課(☎025-212-8014)



■献血の種類と条件

	200ml献血	400ml献血	成分献血
年齢	16歳以上	男性17歳以上 女性18歳以上	18歳以上 ※血小板は女性54歳以下
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上

■献血Q&A

Q. 献血にはどのくらいの時間がかかるの？

A. 40分から1時間半程度です。

Q. 献血に行くときに気を付けることは？

A. 事前に食事と睡眠をしっかりと取りましょう。

Q. 献血が原因でウイルスに感染しないの？

A. 採血針や採血バッグは一人一人新しいものを使用しているため、ウイルスなどに感染する心配はありません。

Q. 献血をした日は仕事や学業、家事に影響が出るの？

A. 普段の生活をして大丈夫です。ただし、激しい運動や飲酒などは避けてください。

Q. 新型コロナワクチンを接種した後に献血してもいいの？

A. ファイザー社製・モデルナ社製ワクチンの場合、接種後48時間経過していれば献血ができます。

